

広島県の農林水産業



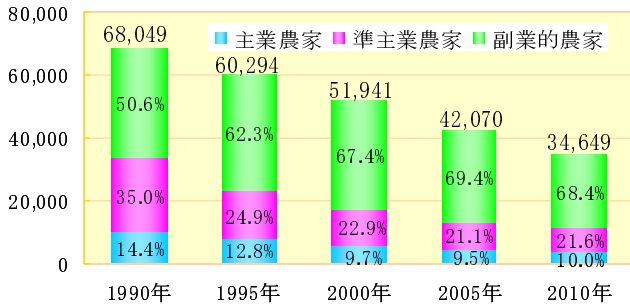
平成24年4月
広島県農林水産局

Hiroshima Prefecture
 広島県

農 業

1 農 家

主副業別販売農家数の推移 (単位：戸)



本県の販売農家は、副業的農家が約7割を占めています。

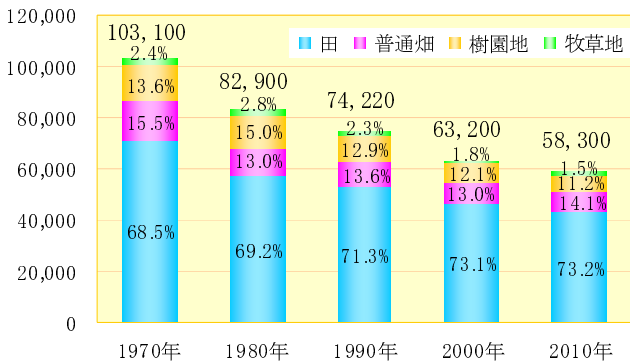
2 農業従事者

農業就業人口（販売農家）の動き (単位：人，%)

区 分	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年
農業就業人口	108,771	96,764	84,040	78,000	63,028	46,483
基幹的農業従事者	62,070	51,948	46,710	36,780	34,038	34,521
うち65歳以上	25,000	24,918	24,160	25,479	24,905	26,389
	39.9	48.0	51.7	69.3	73.2	76.4
うち女性	34,348	26,794	22,720	18,242	15,719	15,414
	54.8	51.6	48.6	49.6	46.2	44.7

基幹的農業従事者（販売農家）の65歳以上比率は約76%に達しており、高齢化が進んでいます。

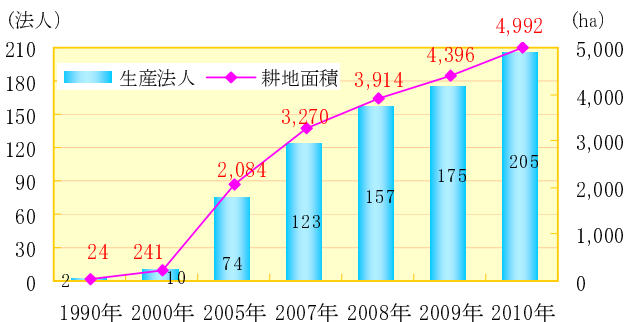
3 耕地



本県の耕地は、地形的に急斜面水田が多く、農家1戸当たりの耕地面積は88aと低くなっています。

4 担い手

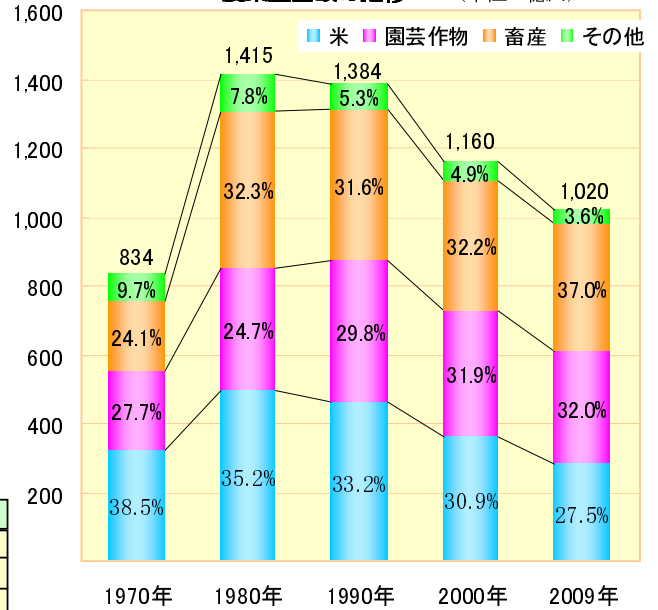
集落法人数の推移



これまでの個人経営から組織的な経営形態が形成されつつあり、集落法人においては、2010年度(3月現在)で205法人となっています。

5 農業生産

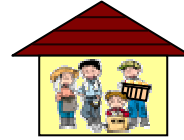
農業産出額の推移 (単位：億円)



2009年の農業産出額は1,020億円で、そのうち、米・園芸作物の耕種が約6割を占めています。

6 広島県の農家の姿

農家率(2010)
(総農家数÷総世帯数)



5.6%
(4.9%)

農業専従者の平均年齢
(2010)



69.1才
(63.7才)

耕地面積(2010)
(総農家1戸当たり)



88a
(182a:都府県平均)

農業所得率(2009)



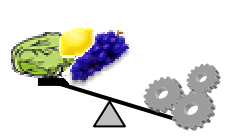
11.9%
(24.2%)

農業所得(2009)



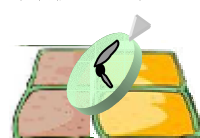
245千円
(1,042千円)

農業依存度(2009)



14.5%
(38.1%)

自営農業労働時間(2009)
(経営耕地10a当たり)



114時間
(82時間)

生産性(2009)
(経営耕地10a当たり)



33千円
(56千円)

農業固定資産額(2009)
(経営耕地10a当たり)



308千円
(181千円)

()は全国平均



農業生産

広島県では、変化に富んだ気候条件を活かして、米、野菜、果樹、畜産を基幹とした多様な農業を展開しています。

畜産

産出額 377 億円 (全国 20 位)
 生産量 生乳 65,065t 牛肉 9,527t
 (2009年) 豚肉 3,802t 鶏肉 11,507t

鶏 卵 (2010年)
 生産量 120,432t
全国5位



広島県における飼養戸数及び飼養頭羽数 (2010年)

	飼養戸数	飼養頭(羽)数	1戸平均
乳用牛	217	9,880	45.5
肉用牛	869	27,400	31.5
豚	38	62,000	1,631.6
採卵鶏	61	8,688,000	142,426
ブロイラー	10	580,000	58,000



※豚・採卵鶏・ブロイラーは2009年データ広島農政事務所調べ

米

産出額 280 億円 (全国 26 位)
 生産量 134,900 t (2010年)



水稻品種別作付け面積シェア

品種名	シェア(%)	
	2009年	2000年
コシヒカリ	38.8	32.7
ヒノヒカリ	27.1	22.2
あきろまん	8.9	6.9
中生新千本	6.1	10.4
あきたこまち	5.4	7.1

多様な気象条件から品種数が多く(奨励品種 15 品種)なっています。10a 当たりの生産費は約 19 万円で全国平均(14 万円)より高く、これは農機具費、労働費が高いことによります。

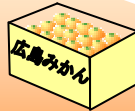
果樹

産出額 126 億円 (全国 18 位)
 生産量 63,934 t (2007年)



(2008年) レモン 生産量 4,291t **全国1位**
 みかん 生産量 32,800t **全国7位**
 ネーブルオレンジ 生産量 3,227t **全国1位**

【生産量が多い果実】: みかん (32,800t) はっさく (7,051t) ぶどう (4,050t)
 【生産額が多い果実】: みかん (33 億円) ぶどう (25 億円) なし (6 億円)



変化に富んだ自然条件を活かしながら、りんごからみかんまで多様な種類が栽培されています。

その他

産出額 69 億円



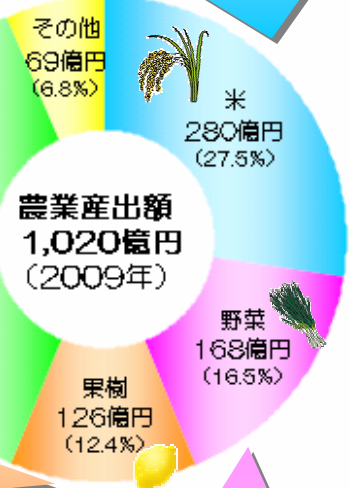
麦・雑穀豆類 4.3%

花き

産出額 32 億円 (全国 33 位)
 出荷量 切り花類 41,200 千本
 (2009年) 花壇用苗もの類 20,500 千鉢



北部高冷地から沿岸島しょ部地域に至る多様な立地条件を活かし、様々な品目と作型が導入されています。



野菜

産出額 168 億円 (全国 34 位)
 生産量 75,628 t (2007年)
 (県重点 15 品目の計)



わけぎ (2008年)
 生産量 1,428t
全国1位



秋植ばれいしょ (2009年)
 生産量 2,310t
全国3位

【生産量が多い野菜】: だいこん (15,800t) トマト (8,160t) キャベツ (7,950t)
 (2009年)

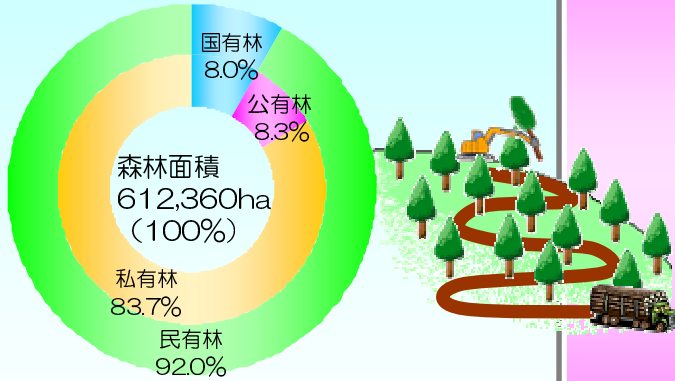
【生産額が多い野菜】: ねぎ (24 億円) トマト (22 億円) ほうれんそう (16 億円)
 (2009年)

近年の消費の多様化、周年化を反映し、ビニールハウスを利用した施設栽培など、いろいろな作型で生産が行われています。

森 林 ・ 林 業

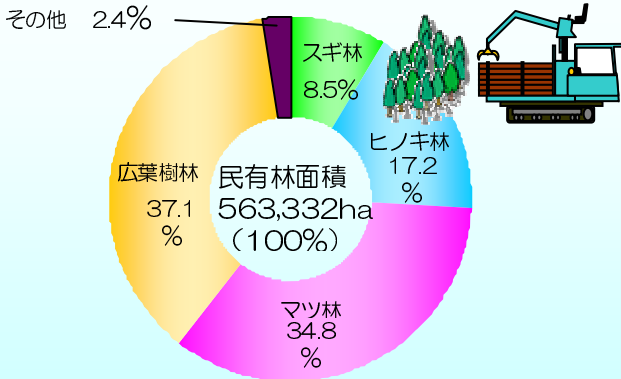
1 森林資源

所有形態別構成比(2011年)



本県の森林面積は612,360haで、県土面積の72%にあたります。

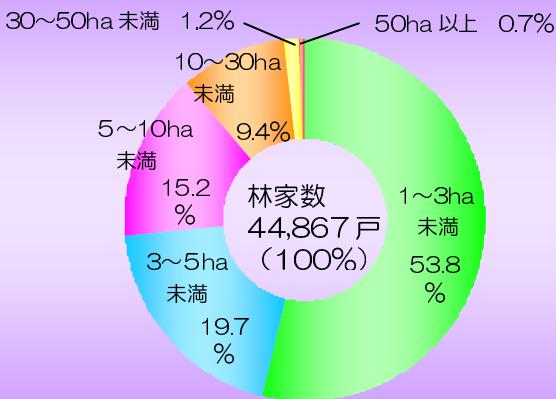
民有林の樹種別面積(2011年)



本県の民有林は、県北部地域を中心に、スギ・ヒノキ等の人工林が、県中南部地域を中心に天然マツ林(全国第1位)が広く分布しています。

2 林家

保有山林面積規模別林家数(2010年)



3 林業労働力

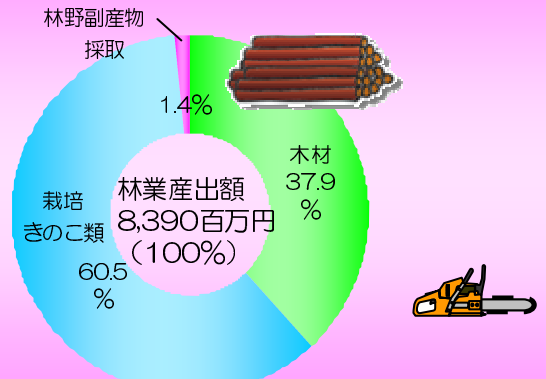
森林組合作業班員の推移 (単位:人,%)

区分/年度	1990	1995	2000	2009
総数	1,043	926	618	507
うち60歳以上	597	506	308	165
割合	57	55	50	33
うち男性	749	729	542	491
割合	72	79	88	97

地域林業の中核的事業者として造林、保育事業の大部分を行っている森林組合の森林作業班員は年々減少しています。

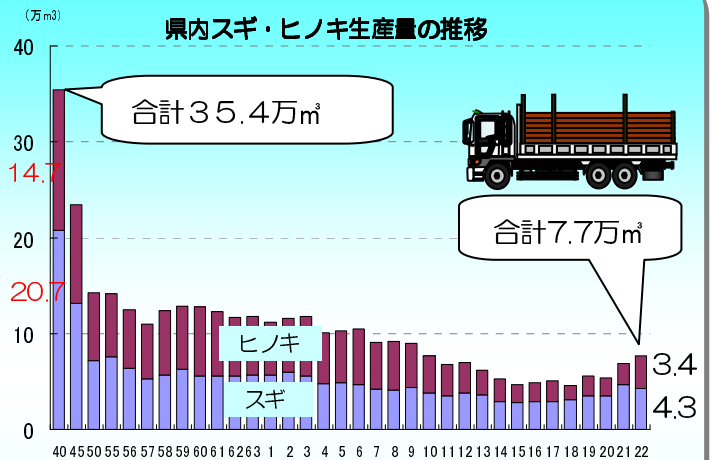
4 林業生産

産品別林業産出額(2009年)



木材生産は、スギ・ヒノキが約3割を占めています。

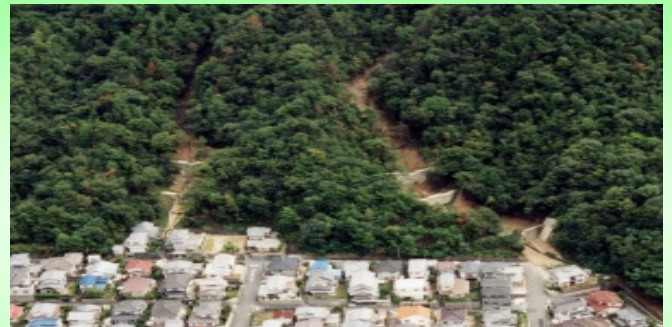
5 木材生産の状況



高性能林業機械

本県のスギ・ヒノキの生産量は減少の傾向にありましたが、近年は7万m³前後で推移しています。

6 森林の保全



治山施設

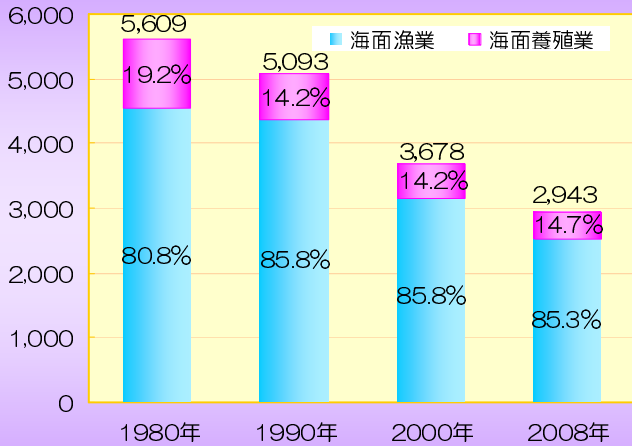
本県の山地災害危険地区は、24,520地区であり、民有林の35%を保安林に指定し、治山事業の実施、水源林の造成など多様な森林整備を行いながら、森林の公益的機能の維持・保全に努めています。

水産業

1 漁業経営体

漁業経営体数の推移

(単位: 経営体)

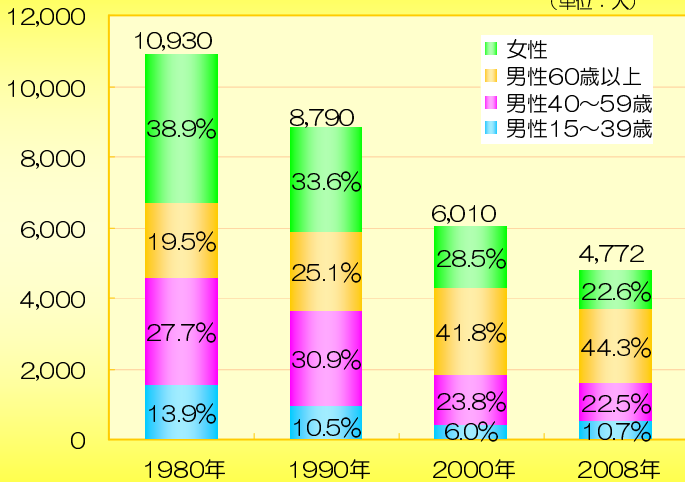


本県の漁業経営体数は年々減少しています。
組織別にみると、2008年では、個人97%、団体3%となっています。

2 漁業従事者

漁業就業者の推移

(単位: 人)

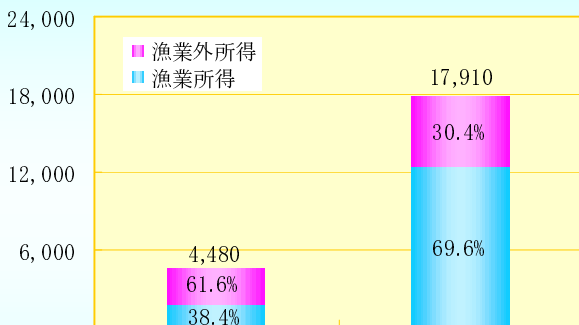


本県の漁業就業者は、年々減少傾向にあります。

3 漁家のくらし

漁家所得の推移(2005年)

(単位: 千円)

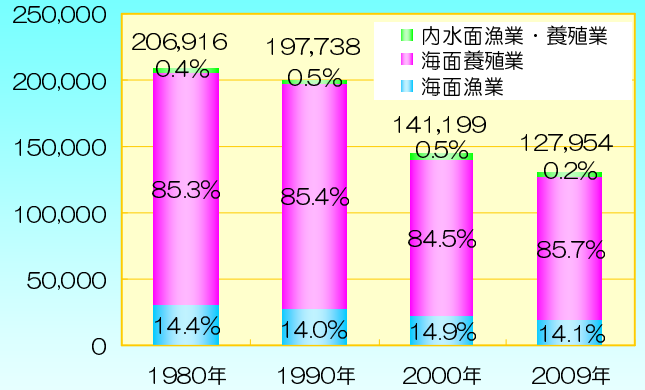


本県の家族型かき養殖業の所得は、漁業依存度が高く、約7割を占めていますが、赤潮等の発生によりその所得は大きく変動します。

4 漁業生産

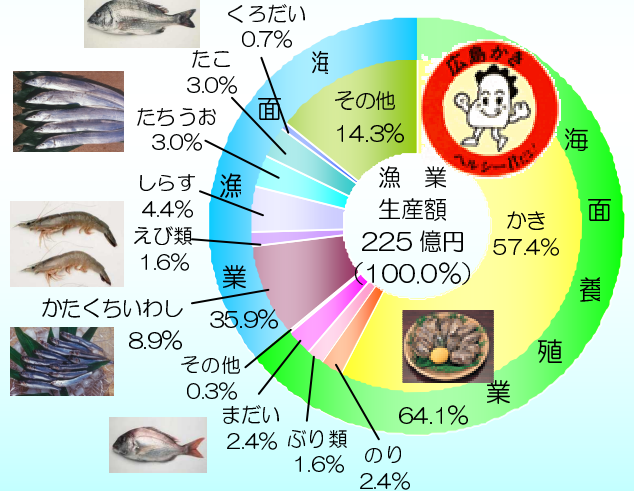
漁業種類別生産量の推移

(単位: t)



本県の漁業生産量は82%をかきが占めており、全国一の生産量となっています。海面漁業では、小型漁船による一本釣り、刺し網、底びき網、船びき網漁業が行われています。

漁業生産額の魚種別構成比(2009年)



本県の漁業生産額は、かきのウエイトが高くなっています。



かき養殖

5 栽培漁業の推進



オニオコゼ稚魚

地先定着型魚種を中心に、地域ごとに特色ある水産資源を増やすとともに、本県産水産物のブランド化を促進し、消費者に安定して新鮮な水産物を供給する体制づくりを構築します。

多面的な役割をもつ農林水産業・農山漁村

本県における農業・農村の公益的機能の評価額

(億円/年)

洪水防止	751	田畑が降雨を一時貯留し、周辺に徐々に流したり、雨水の急激な流出を防ぐことで、洪水を防止・軽減する役割
水資源かん養	286	降雨や、灌漑によって導かれた河川水等を田畑が地下に浸透させ、蓄える役割
土壌侵食防止	45	農地で作物を栽培することにより、土壌侵食を抑制する役割
土砂崩壊防止	11	耕作されている水田が地下水を安定的に維持し、土砂崩壊を防止する役割
有機性廃棄物処理	1.8	農耕地が、有機性廃棄物を堆肥として還元し、廃棄物の最終処理経費を軽減する役割
気候緩和	3.4	水田が、水分の蒸発により周囲の気温を低下させ、特に夏期においては、周辺地域の気候を緩和させる役割
保健休養・やすらぎ	404	田畑は農村の景観の一部を構成し、その景観や自然が人に潤いややすらぎを与える役割。
合計	1,502	

本県における森林の公益的機能の評価額

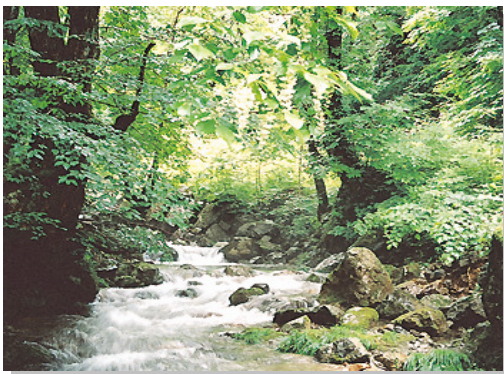
(億円/年)



水源かん養機能	5,300	森林の土壌が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水、濁水を防ぎ、さらにその過程で水質を浄化する役割
土砂流出防止	9,527	森林の下層植生や落葉枝が地表の侵食を抑制する役割
土砂崩壊防止	2,076	森林が根系を張り巡らすことによって土砂の崩壊を防ぐ役割
保健休養機能	516	森林が人にやすらぎを与え、余暇を過ごす場として果たしている役割
二酸化炭素吸収	312	森林がその成長の過程で二酸化炭素を吸収している役割
化石燃料代替	49	木造住宅の建築による化石燃料代替効果
合計	17,780	

資料：広島県の評価額…農林水産部（平成14年）による推計値

(注) 機能によって評価手法が異なっていること、また、評価されている機能が多面的機能全体のうち一部機能にすぎないこと等から、合計額は参考とします。



豊かな水を育む森林



間伐等適切に管理された人工林

有機性廃棄物を分解する
都市から出る生ゴミ(有機性廃棄物)を土の中のバクテリアなど微生物が分解し、再び農作物が養分として吸収できる形にかえます。

心身をリフレッシュさせる
緑豊かな自然に触れると安らぎ、心身がいやされるため、多くの人が森林・農村地域を訪れています。

土砂崩れ・土の流出を防ぐ
森林は大地にしっかり根を張り、土砂崩れを防ぎます。また傾斜地に切り開かれた田畑は、雨水などの流れを緩めて土砂の流出や侵食を抑えます。

気候を緩和する
水田は、水分の蒸発や、作物の光合成により、周辺地域の気温を下げます。

地球環境を守る
森林は温暖化の原因である二酸化炭素を吸収し、化石燃料の消費を抑制します。

地下水などを蓄える
森林や田畑からは、絶えずゆっくりと水が地下へ染み込み、これが地下水となり蓄えられ川に流れ込んで生活用水などに使われています。

洪水を防ぐ
森林や田畑は雨が降った時、一時的に水をためておくことができます。大雨時ためた雨水をゆっくり下流に流すことで、川の氾濫を防ぎ、下流域の暮らしを守ります。

2020広島県農林水産業チャレンジプラン

広島県では、農山漁村地域の産業の核となる農林水産業を実現するため、10年後の目指すべき将来像を描き、前計画から引き継ぎ「産業として自立できる農林水産業の確立」を最も重要な目標に据えるとともに、「農林水産物の販売力の強化」など新たな視点を加えて「2020 広島県農林水産業チャレンジプラン」を策定しました。

本プランは、「ひろしま未来チャレンジビジョン」の農林水産分野に関する計画として位置づけられ、本県農林水産行政の基本指針となるものです。

■ プランの期間：5年間／平成23（2011）～27（2015）年度

■ プランの基本姿勢

農林水産業者、団体・事業者、市町と連携し、次の3つの基本姿勢で本プランを推進します。

＜地域起点＞

地域の農林水産業を変えていこうと挑戦する意欲を重視

＜選択と集中＞

意欲ある担い手や地域の改革に向けた取組を、重点的、集中的に支援

＜協働連携＞

県民、農林水産業者、団体・事業者、市町、県等のそれぞれが担うべき役割を明確にし、適切な役割分担と相互の連携により施策を推進

■ 目標とめざす姿

農山漁村地域の産業の核となる農林水産業の実現

農 業

農業産出額目標 1,200億円 (H32)

担い手 地域の核となる経営力の高い担い手の育成

産地 「作ったものを売る」から「売れるものを作る」生産体制の確立

しくみ 「産地と実需者」「産地と産地」が連携する仕組みづくり

生産から販売までが一体となった持続的な農業の確立

林 業

県産材の安定供給と利用拡大による持続的な林業の確立

生産 効率的な木材生産体制の構築

流通加工 県内経済に貢献できる流通・加工体制の実現

消費 県産材を最大限活用する木材利用の実現

森林資源 適正な森林資源管理

素材生産量目標 40万m³/年 (H32)

平成21年度 5.3万m³ 平成22年度 6.9万m³ 平成23年度 5.1万m³

水産業

漁業生産額目標 290億円 (H32)

担い手 経営力の高い担い手の育成

水産資源の維持増大 水産資源の持続的な利用体制の構築

流通改善 販売戦略を踏まえた生産・流通・販売体制の実現

生産から販売までが一体となった持続的な水産業の確立

農林水産物の販売力の強化

マーケティング マーケティング強化の体制づくり

生産 ニーズに応える農林水産物の供給

流通 効率的で有利な流通の仕組みづくり

ブランディング ブランディングによる有利に販売するための土壌づくり

生産から販売までが一体となった取組

県民の安全で安心できる食生活の実現

農林地の公益的機能の維持発揮

農山漁村地域の暮らしの安全安心の確保

農業産出額の趨勢と担い手（経営力の高い経営体）の農業産出額の展望

※H20の担い手の産出額は農林水産局調べ

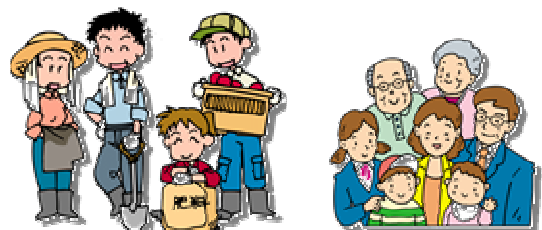
■ 主な目標値

・農林水産業の構造改革にかかる施策成果の主要な指標

項目	現状	目標		摘要
		平成27年	平成32年	
農業	野菜産出額（うち、担い手）	H20 177億円（56億円）	230億円（145億円）	300億円（260億円）
	果樹産出額（うち、担い手）	H20 128億円（26億円）	140億円（60億円）	160億円（100億円）
	花き産出額（うち、担い手）	H20 31億円（21億円）	32億円（25億円）	34億円（31億円）
	畜産の産出額（うち、担い手）	H20 405億円	437億円	466億円（457億円）
林業	低コスト林業団地面積	H21 48,630 ha	55,000 ha	60,000 ha
水産業	漁業生産額	H19 270億円	280億円	290億円

・食料自給率について

区分	平成20年	平成32年	
生産額ベースの食料自給率	全国	65%	70%
	広島県	35%	40%



広島県農林水産業の主要指標

【農業】

区分	調査時	単位	実数	
			広島県	全国
総農家数	2010.2.1	戸	66,321	2,527,948
販売農家数	〃	〃	34,649	1,631,206
主業農家数	〃	〃	3,454	359,720
準主業農家数	〃	〃	7,483	388,883
副業的農家数	〃	〃	23,721	882,603
農家人口(販売農家)	2005.2.1	人	151,924	8,370,489
(うち女性比率)	〃	%	51.5	50.8
(うち65歳以上比率)	〃	〃	37.8	31.6
農業就業人口(販売農家)	2010.2.1	人	46,483	2,605,736
(うち女性比率)	〃	%	50.7	49.9
(うち65歳以上比率)	〃	〃	75.7	61.6
基幹的農業従事者(販売農家)	〃	人	34,521	2,051,437
(うち女性比率)	〃	%	44.7	44.0
(うち65歳以上比率)	〃	〃	76.4	61.1
耕地面積	2010.7.15	ha	58,300	4,593,000
(田)	〃	〃	42,700	2,496,000
(畑)	〃	〃	15,600	2,097,000
(1戸当たり平均耕地面積)	2010	〃	0.88	1.82
農作物作付延面積	2009年産	〃	46,400	4,244,000
耕地利用率	2009	%	78.9	92.1
耕作放棄地面積	2010.2.1	ha	11,325	395,981
農業産出額	2009	億円	1,020	83,162
(米)	〃	〃	280	18,044
(野菜)	〃	〃	168	20,876
(果実)	〃	〃	126	6,984
(花き)	〃	〃	32	3,506
(畜産)	〃	〃	377	26,371
生産農業所得	2008	〃	313	28,064
農家総所得	2009	千円	4,074	4,566
農業所得	〃	〃	245	1,042
農業生産関連事業所得	〃	〃	-13	6
農外所得	〃	〃	1,463	1,685
年金等の収入	〃	〃	2,379	1,833
農業依存度	〃	%	14.5	38.1
収益性(農業所得)	〃	千円	245	1,042
家族農業労働一時間当たり	〃	円	216	628
農業固定資産千円当たり	〃	円	72	258
経営耕地面積10a当たり	〃	千円	22	47

【林業】

区分	調査時	単位	実数	
			広島県	全国
森林面積	2011	ha	612,360	24,351,420
国有林	〃	〃	49,028	7,035,159
民有林	〃	〃	563,332	17,316,261
うち保安林	2008	〃	200,181	5,049,439
森林蓄積総数	2008	千m ³	87,379	4,011,689
農林業経営体数	2010	経営体	38,197	1,726,600
うち林業経営体数	〃	〃	6,590	139,997
森林組合数	2008	数	17	711
森林組合員数	〃	人	79,204	1,575,010
林業産出額	2008	千万円	784	44,487
(木材生産)	〃	〃	253	21,330
木材(素材)生産量	2010	千m ³	204	17,193
木材(素材)需要量	〃	〃	1,769	23,724
外材(素材)入荷量	〃	〃	1,539	6,531
まつたけ生産量	2008	t	6	71
林野火災被害面積	2009	ha	112	2,084
松くい虫被害量	〃	m ³	23,400	593,800

【森林面積、国有林、民有林】全国の実数は2010年データ

【水産業】

区分	調査時	単位	実数	
			広島県	全国
漁業経営体数	2008.11.1	経営体	2,943	115,196
海面漁業(延数)	〃	〃	3,693	190,964
海面養殖業(延数)	〃	〃	538	28,847
漁業就業者数	〃	人	4,772	221,908
漁業生産量	2008	t	118,669	5,519,668
海面漁業	〃	〃	18,317	4,373,329
海面養殖業	〃	〃	100,352	1,146,339
かき養殖	〃	〃	96,761	190,407
内水面漁業	〃	〃	222	32,627
内水面養殖業	〃	〃	72	40,012
漁業生産額	2006	億円	286	15,280
海面漁業	〃	〃	103	10,783
小型底びき網	〃	〃	37	1,296
その他の刺網	〃	〃	9	683
ばっち網	〃	〃	34	512
海面養殖業	2008	〃	145	4,178
かき養殖	〃	〃	130	309
のり養殖	〃	〃	4	808
ぶり養殖	〃	〃	4	1,161
まだい養殖	〃	〃	2	496

広島県農畜産物の生産状況

品目	調査時	作付面積(ha)	生産量(t)	産出額(億円)	
米	2010	26,400	134,900	280(2009年)	
麦類	2009	167	315	—	
大豆	2010	847	906	2(2009年)	
野	トマト	2009	164	8,160	22
	ねぎ	〃	321	5,900	24
	ほうれんそう	〃	417	4,590	16
	だいこん	〃	510	15,800	8
	きゅうり	〃	171	4,020	6
	アスパラガス	〃	136	798	6
	ばれいしょ	〃	598	7,030	7
	なす	〃	151	3,100	4
	いちご	2007	38	665	4
	キャベツ	2009	306	7,950	4
菜	こまつな	2007	106	1,290	3
	たまねぎ	2009	219	5,210	2
	かぼちゃ	〃	174	1,720	1
	わけぎ	2008	86	1,428	—
広島菜	2009	34	2,893	—	
きく	〃	80	19,500	千本8	

品目	調査時	作付面積(ha)	生産量(t)	産出額(億円)	
果	みかん	2009	2,510	40,700	33
	ぶどう	〃	339	3,970	25
	日本なし	〃	148	2,890	6
	はっさく	2008	280	7,051	9
	デコボン	〃	286	3,926	—
	ネーブルオレンジ	〃	129	3,227	5
	りんご	2009	79	1,600	3
	なつみかん	2008	54	1,257	4
	レモン	〃	173	4,291	—
	いちじく	〃	50	676	—
工芸作物	こんにゃく	2006	37	544	—
	いぐさ	2009	7	67	—
	葉タバコ	〃	30	57	—
畜産	茶	2008	83	—	—
	鶏卵	2010	…	120,432	—
	生乳	2009	…	65,056	—
	肉用牛	2010	…	27,400頭	—
	豚	2009	…	62,000頭	—
産	ブロイラー	〃	…	3,800千羽	—

資料：『農林業センサス』『耕地及び作付面積統計』『広島農林水産統計年報』、他

平成24年4月発行
広島県農林水産局
Tel 082(513)3522